

「みんなでつくる協働社会のまちづくり」は私たちの基本理念です

NPO がつくる災害時支援用設備 防災かまどベンチ

備えあれば 憂い無し！

東日本大震災に於いて、また先の阪神淡路大震災に於いても、被災された人々から寄せられた声には「災害が発生してから、自衛隊などの援助やボランティアの炊き出しまでにはたいへん時間がかかる。被災直後は自分たちの力でなんとか生き延びなくてはいけない。そのときに役立つ施設があれば」と云う訴えがたいへん多かったと報道されており、私たちは『絆づくり』を掲げ、協働社会構築の一助となるよう、災害時に役立つ多目的ベンチⅡ「災害時、炊き出しかまどに変わるベンチ」を研究、開発、製作しています。

この事業は、「平成 23 年度愛媛県 NPO 法人活動助成事業」に選定されています

NPO法人 **TIES21** えひめ

NPO法人TIES21えひめは「やさしく、あかるく、強い社会」を築くために、こころと技術の絆でまちづくり、まちそだてを推進しています



災害時に「かまど」として活躍するベンチ（通称：防災かまどベンチ）など防災設備は避難場所や公園などに、急ピッチで設置が進められています。もし地震や津波その他の災害が発生し、救援の手がすぐに届かないとき、被災した人たちが自らの手でその状況を乗り切らなければなりません。その時に温かい食べ物や飲み物があったら、きっと元気や勇気を与えてくれるでしょう。そして寒さからも身を守ることができます。安全に、すぐ役立つかまどベンチの活躍は一時的なものかもしれませんが、その役割はとても重要です。

防災かまどスツール

平常時

天板（座板部）
w600×d600×t40

台座が「入れ子」になっていますので「かまど」が2台使用できます。

台座 内（かまど部）
w370×d370×h380×t6

台座 外（かまど部）
w420×d420×h400×t6

木材（県産材 杉一等
マイトレック ACQ 加圧注入処理 ステンブルーフ塗装）
鋼材（亜鉛メッキ処理の上 油性塗料塗装）

防災かまどベンチ（背もたれ無しベンチ）

平常時

天板（座板部）
w1,800×d600×t40

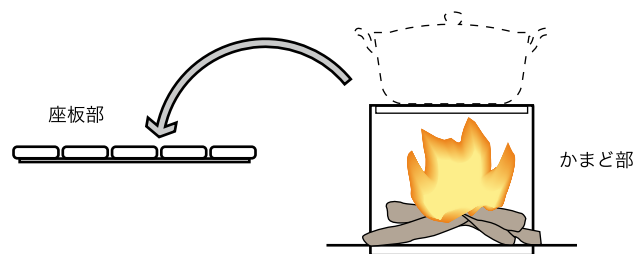
台座が「入れ子」になっていますので「かまど」が4台使用できます。

木材（県産材 杉一等
マイトレック ACQ 加圧注入処理 ステンブルーフ塗装）
鋼材（亜鉛メッキ処理の上 油性塗料塗装）

台座 内（かまど部）
w370×d370×h380×t6

台座 外（かまど部）
w420×d420×h400×t6

→
災害時使用例
(座板を外した状態)
燃焼試験時の様子



災害時に使用するとき座板部分はずします。
座板は薪としても使用することができます。

背もたれ、肘掛け付き防災かまどベンチ

平常時



木材 (県産材 杉等)
マイトレック ACQ 加圧注入処理 ステンブルーフ塗装)
鋼材 (亜鉛メッキ処理の上 油性塗料塗装)
台座 (かまど部) = コンクリート (炉部銅板貼り)

ベンチ部
w1,800×d500×h820

「かまど」と分離し
「ベンチ」として
使用できます。



台座 (かまど部)
w1,320×d380×h400

高さ h の寸法は地中埋設部も含みます



防災かまど縁台 (幅広背もたれ無しベンチ)

平常時



木材 (県産材 杉等)
マイトレック ACQ 加圧注入処理 ステンブルーフ塗装)
鋼材 (亜鉛メッキ処理の上 油性塗料塗装)
台座 (かまど部) = コンクリート (炉部銅板貼り)

縁台部
w1,400×w750×h430

「かまど」と分離し
「縁台」として
使用できます。



台座 (かまど部)
w980×d450×h490

高さ h の寸法は地中埋設部も含みます



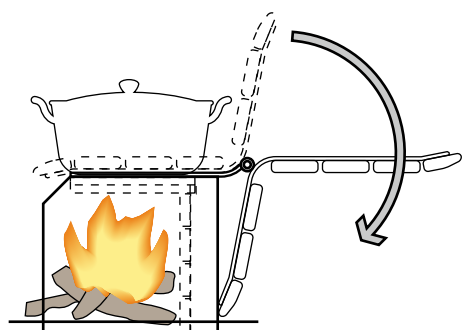
想定使用状況、設置スペースなどに応じてさまざまなデザインと仕様でお応えいたします。どうぞお気軽にご相談ください。



NPOがつくるから防災かまどベンチは手作り&オーダーメイド

背もたれ付き防災かまどベンチ（背もたれ / テーブル）

災害時「炊き出し用かまど」とテーブルに変身するベンチ



災害時使用例

座板、背もたれを回転し
簡易テーブルとして使用可能です。



普段のベンチ

背もたれは
テーブルとして
活躍します。

地震や台風などの災害に備え、大切な命を守り、できるだけ被害を減らし、万が一被害にあったときにすぐに立ち直る力を養うという考えから、全国で「防災教育」の取り組みが広がっています。

「防災かまどベンチ」は、災害時に「かまど」として利用でき、不燃性の台座の上に木製の座板を乗せたもので、通常はベンチとして使用できます。設置後の防災訓練や炊き出し訓練などを行うことにより、地域住民の交流が深まり、地域全体で自然に防災についての意識が高まっていくことに役立つということで、内閣府などではその普及に力を入れています。

---内閣府ホームページより抜粋---

お問い合わせは

タイツ
NPO法人 **TIES21** えひめ

〒790-0855 愛媛県松山市持田町3-2-22
TEL : 089-943-1701 FAX: 089-932-8465
E-mail : info@ties21ehime.jp URL : ties21ehime.jp